

中小企業のためのCFO人材育成実践塾 第Ⅱ期生募集

企業成長のために競争力のあるビジネスモデルを再検討したい中小企業の経営者および御社の財務担当役員（CFO）、中小企業を対象とするコンサルタントや顧問税理士・会計士の方々の受講をお勧めします。実践塾のプログラムの詳細については、下記をご参照下さい。

実践塾の指導担当

神戸大学大学院経営学研究科 教授 忽那憲治（くつなけんじ）

<http://www.b.kobe-u.ac.jp/~kutsuna/>

実践塾および第Ⅰ期塾生の詳細については、下記も併せてご参照下さい。

<http://www.b.kobe-u.ac.jp/~kutsuna/entre/cfo.html>

【開催趣旨】

中小企業の経営者は、不確実性の高い事業環境下で高度な経営的意思決定を行うために、ビジネスプランニングとそのためのファイナンスに関わる知識の習得が不可欠です。いくら素晴らしい事業アイデアや技術を持っていても、ファイナンスの知識なくしては、リスクマネジメントを行いながら成長のための資金を調達することも、調達した資金を有効に投資することもできません。

しかし、こうしたビジネスプランニングやファイナンスに関する知識を、多忙を極める中小企業の経営者が、日常の業務の中で自ら時間をねん出し学習することは容易ではありません。CFO人材育成実践塾では、中小企業の経営者が自社のビジネスモデルを再検討するための場を提供することと、御社におけるCFO人材を育成するための場を提供することを目的としています。中小企業経営者の勘と経験に頼った経営は、高いリスクをはらんでいます。経営者の右腕となり、事業のリスクについて分析しアドバイスできる能力を持つCFO人材の育成が、中小企業においても欠かせなくなっています。

したがって、可能な限り、社長のみならず、御社において企画・財務を担当している役員（CFO）もしくは今後こうした役割を担当させたいと考えている社員と一緒に参加することを推奨します。中小企業を対象とするコンサルタントや顧問税理士・会計士の方々についても、顧問先である中小企業の社長と一緒に参加することを推奨します。もちろん、どちらか1名の参加でも問題はありませんが、ともに参加することでCFO人材育成実践塾の修了後に、御社での実践へとスムーズに移行することができるでしょう。

CFO人材育成実践塾は、このような基礎知識の習得にとどまるものではありません。習得した基礎知識を元にして、自社が抱える実践的課題に関して各自で分析を進めるとともに、グループ討議と全体討議を通じて意見交換を行います。こうした討議を通じて、今後ますます不確実性の高まる事業環境下においても十分競争力を持つビジネスモデルへと再構築していくことが可能となるでしょう。自社の現在のビジネスモデルと今後目指すビジ

ネスモデルを想定しながら、グループ討議および全体討議を行うことを通じて、中小企業の経営者および CFO にとっては、自社のビジネスモデルを練り直すための貴重な機会となるでしょう。

参加する中小企業経営者や CFO において、現状の知識レベルには差があるかもしれませんが。しかし、初級、中級、上級レベルのテキストとして何を読めばよいのか、どのようなプロセスを経てレベルアップを図れば自らの知識の向上が達成できるのかについて、よくわからず困っている人も多いかもしれません。CFO 人材育成実践塾では、参加者のレベルに応じて、「どのようなテキストを使って、どのように勉強すればよいのか」という疑問に対しても、丁寧に指導していきます。

最後に、中小企業経営の実践においては、異業種の中小企業経営者間でネットワークを構築しておくことが、将来の事業展開において貴重な資産になります。人的ネットワークの形成、お互いが高い目標に向かって高めあうことのできるコミュニティを構築することも、CFO 人材育成実践塾の大きな目的です。

【対象者】

CFO 人材育成実践塾は、下記に示すような中小企業経営者と CFO（企画・財務担当者）、コンサルタントや顧問税理士・会計士を対象としています。

(1) 自社の現在のビジネスモデルが成長可能なものなのかをチェックしたいが、そのためにどのような点に注意してチェックすればよいのかよくわからない方。

(2) リスクをマネジメントしながら高成長を模索したいと思っているが、それを実施するためのファイナンスの基礎知識が不足していると感じている方。

(3) 独自の方針でこれまで成長を模索してきたが、他の中小企業の経営者から幅広く意見を聞いて、ビジネスモデルをもう一度再検討したいと感じている方。

(4) 今後の自社の成長戦略を考えたとき、ファイナンスの基礎理論を習得した財務担当役員を育成する必要があると感じている方。

(5) 顧問先の中小企業に対して付加価値あるサービスを提供するために、ビジネスプランニングやリスクマネジメントに関する知識の習得が必要であると感じているコンサルタントや顧問税理士・会計士の方。

【プログラム】

CFO 人材育成実践塾では、ビジネスプランニングとリスクマネジメントに関する基礎知識を、2カ月程度の短期間で習得できるように、基礎知識の習得（個別講義）と、実践へのフィードバックが可能となるように自社課題に関する分析、参加メンバー間での意見交換（グループ討議と全体討議）を組み合わせ、プログラムを設計しています。

講義では、エクセルを使いますので、ソフトウェアがインストールされたノートパソコンを持参して参加して下さい。

個別講義

第1回 インTRODクシヨN

CFO 人材の重要性と役割

ビジネスプランニングの基礎（1）

優れたビジネスプランとはどのようなものか。

第2回 ビジネスプランニングの基礎（2）

顧客セグメントの明確化とビジネスプランの改善をどのように行えばよいのか。

第3回 ビジネスプランニングのリスク分析（1）

ビジネスプランのリスクをどのように分析すればよいのか。

第4回 ビジネスプランニングのリスク分析（2）

シミュレーションの技術を使って、どのようにビジネスプランのリスク分析を実践すればよいのか。

第5回 新規事業投資と資金調達

新規事業投資の実施にあたって複数の戦略の選択肢を設定することはなぜ有効なのか。

必要資金額はどのように見積もればよいのか。

新規事業のリスクに応じて、どのように資金調達手段を選択すればよいのか。

最終課題の提出

実践塾で習得した知識を元に、自社課題に関する分析結果と今後の対応をまとめたレポートを提出し（実践塾修了の3週間後を締切）、実践塾の全プログラムが終了します。

提出されたレポートに対しては、コメントを付けて塾生に返却します。

グループ討議

個別講義で習得した基礎知識を元にして、自社が抱える実践的課題に関して分析を進めるとともに、4名程度で1グループを編成し意見交換を行います。

グループは、第1回から第5回までの5回の個別講義ごとに、別のメンバーで行います。

全体討議

グループ討議を受けて、全体討議を行います。

【スケジュール】

時期：2009年10月スタート 11月修了（10月6日、13日、27日、11月10日、24日）

回数：全5日（火曜日開講・1日3時間 18:30-21:30）

場所：株式会社ビジネスインテリジェンス 大阪本社 会議室

〒540-0028 大阪市中央区常盤町2-2-5 大阪HUビル8F

<http://www.business-intel.co.jp/info2.html>

募集人数 20名（開催最少人数 10名）

【費用等】

費用：1人15万円（消費税、講義資料代を含む）

※初回開始までに全額納入をお願いします。

必要書類：以下3点を添えて申込をお願いいたします。

（1）履歴書

（2）参加動機（A41枚程度）

（3）事業内容がわかる会社パンフレット等

応募締切：2009年9月25日（金）

事務局：株式会社ビジネスインテリジェンス

〒540-0028 大阪市中央区常盤町2-2-5 大阪HUビル8F

電話 06-6945-5851 ファックス 06-6945-5854

<http://www.business-intel.co.jp/>

Email: contact@business-intel.co.jp